

第 85 期 (1984 年度)

監督／石橋 純一
S 59.4 ～ 60.3



1985 年卒業アルバムより

85 期メンバー

- 4 年生 加藤 剛彦・鳥飼 仁志
中村 淳治
富沢 紳 (旧姓 宮地)
小田真美子 (旧姓 徳富)
- 3 年生 石倉 俊幸・江上 佳文
福田 信生・福地 鋭朗
古屋 龍介・堀家憲一郎
中村 誠慈
石橋 章 (旧姓 内野)
岡崎ひとみ (旧姓 磯山)
山下麻由美 (旧姓 小田)
- 2 年生 伊藤 仁・太田 伸二
岡崎 泰司・大本 義郎
梶谷 勝昭・高木 和彦
吉木 豊・阿部 智
早川 武紀
貝原 朋美 (旧姓 江崎)
- 1 年生 板倉 秀樹・飯干 成
貝原 宣輝・下川 孝司
瀬利 正彦・高橋 渉
高山 有朋・寺下 裕章
田口 洋二・松尾 一豊

戦績

■ 第 4 回九州学生ラグビー

	福 工 大	福 岡 大	九 州 大	九 産 大	西 南 大	福 教 大	勝 敗
福 工 大	*	○ 9-6	○ 47-0	○ 32-7	○ 26-11	○ 37-12	5-0
福 岡 大	● 6-9	*	○ 20-14	○ 11-10	○ 21-10	○ 56-9	4-1
九 州 大	● 0-47	● 14-20	*	○ 20-19	○ 16-3	○ 23-12	3-2
九 産 大	● 7-32	● 10-11	● 19-20	*	○ 14-10	○ 38-3	2-3
西 南 大	● 11-26	● 10-21	● 3-16	● 10-14	*	○ 7-4	1-4
福 教 大	● 12-37	● 10-26	● 12-23	● 3-38	● 4-7	*	0-5

最初から混戦が予想されたものの、福工大を脅かしたチームが福大だけというのは寂しい状況といえる。12月の大学選手権でも1回戦で福工大は慶大に完敗。FW、BKともに関東との差をまざまざと見せつけられた。九州学生同士だけでなく、他の強豪チームとの対戦も、これから一層必要となるだろう。

(「ラグビーマガジン」より)

○昭和 59 年 10 月 28 日 (R:平木)

九産大 14 $\left(\begin{smallmatrix} 10-6 \\ 4-4 \end{smallmatrix}\right)$ 10 西南学院大

2 } 1 }	T	{ 1 { 1	FW	氏 鳥 中 伊 中 岡 加 寺 木 宮 永 福 堀 古 太	原 飼 淳 藤 誠 崎 藤 下 村 地 野 田 家 家 田			
1 } 0 }		G				{ 1 { 0		
0 } 0 }	PG	{ 0 { 0						
0 } 0 }		DG				{ 0 { 0		
13 反則		17						
石 尾 井 上 片 富 浦 稻 佐 鶴 田 神 稻 友 田								
津 前 元 野 倉 高 丸 永 藤 鶴 崎 前 田 永 中								
HB								
TB								
FB								

○昭和 59 年 11 月 11 日 (R:杉元)

九州大 16 $\left(\begin{smallmatrix} 9-3 \\ 7-0 \end{smallmatrix}\right)$ 3 西南学院大

1 } 1 }	T	{ 0 { 0	FW	氏 鳥 梶 伊 中 岡 加 寺 木 宮 具 福 堀 田 古	原 飼 谷 藤 村 崎 藤 下 村 地 原 田 家 口 屋			
1 } 0 }	G	{ 0 { 0						
1 } 1 }	PG	{ 1 { 0						
0 } 0 }	DG	{ 0 { 0						
14 反則		17						
水 河 玉 堀 内 今 江 高 野 粉 黒 築 溝 才								
田 野 井 内 堀 村 崎 島 間 井 川 瀬 洞 口 本								
HB								
TB								
FB								

○昭和 59 年 11 月 4 日 (R:小城)

福工大 26 $\left(\begin{smallmatrix} 10-4 \\ 16-7 \end{smallmatrix}\right)$ 11 西南学院大

1 } 2 }	T	{ 1 { 1	FW	藤永杉黒田門原中木池鳥富宮徳永	島田本瀬島田村村崎飼永地永野			
0 } 1 }	G	{ 0 { 0						
2 } 2 }	PG	{ 0 { 1						
0 } 0 }	DG	{ 0 { 0						
13 反則		16						
兵坂岡兼浜和岩井木東堀松吉沖土居下村功								
藤元田森村徹根田村東堀尾田土居功								
HB								
TB								
FB								

○昭和 59 年 11 月 18 日 (R:谷)

西南学院大 7 $\left(\begin{smallmatrix} 0-4 \\ 7-0 \end{smallmatrix}\right)$ 4 福教大

1 } 0 }	T	{ 0 { 1	FW	中 後 樺 福 三 牟 熊 田 古 鶴 山 杉 小 上 野 光	西 藤 島 島 藤 浦 口 手 実 賀 田 隈 山 川 光
0 } 0 }	G	{ 0 { 0			
0 } 0 }	PG	{ 0 { 0			
1 } 0 }	DG	{ 0 { 0			
8 反則		8			
氏 山 中 伊 中 岡 阿 寺 木 宮 永 福 堀 具 古					
原 下 淳 藤 誠 崎 部 下 村 地 野 田 家 原 家					
HB					
TB					
FB					

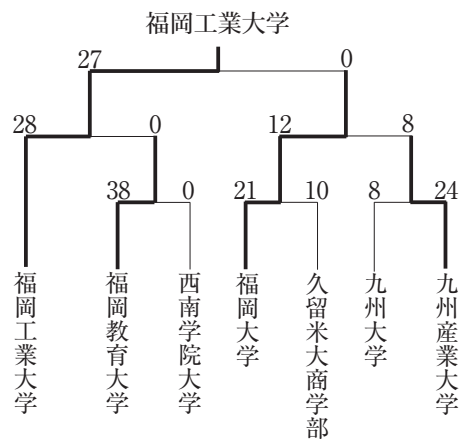
●戦績

○昭和 59 年 11 月 25 日 (R:高倉)

福岡大 21 $\begin{pmatrix} 0 & -10 \\ 21 & -0 \end{pmatrix}$ 10 西南学院大

0 } 4 }	T	{ 2 0 }	若吉井刈井上水衛垣木山田宮堀渡安	林松晃川保上藤下本代本田辺藤	FW	氏鳥中寺中岡加永木宮高福堀古太	原飼淳下誠崎藤野村地山田家屋田
0 } 1 }	G	{ 1 0 }					
0 } 1 }	PG	{ 0 0 }					
0 } 0 }	DG	{ 0 0 }					
6	反則	14			HB		
					TB		
					FB		

■福岡県大学ラグビージュニア選手権大会



○昭和 59 年 5 月 6 日 (R:七田)

福岡大 38 $\left(\begin{smallmatrix} 16-0 \\ 22-0 \end{smallmatrix}\right)$ 0 西南学院大

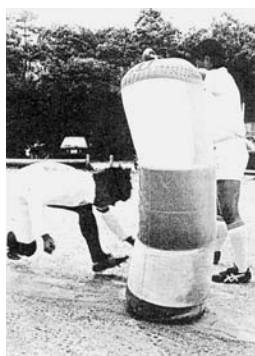
■第22回全九州7人制大会

新日鉄A 36 $\begin{pmatrix} 16-0 \\ 20-0 \end{pmatrix}$ 0 西南学院大

3	}	T	{	0	浦	丸	}	FW	{	岡	崎			
4				0						山	下			
2	}	G	{	0	荒	牧				}	HB	{	中	村
2				0									矢	野
0	}	PG	{	0	石	川	}	TB	{				木	村
0				0									南	川
0	}	DG	{	0	竹	之				}	}	{	宮	堀
0				0									上	杉
0	反則	2			上								江	上

3	}	T	{	0	{	FW	{	高大梶伊石阿内寺板飯岡田貝吉堀	{	橋本谷藤倉部野下倉干崎口原木家
4				0						
2	}	G	{	0	{	HB	{	岡田貝吉堀	{	橋本谷藤倉部野下倉干崎口原木家
3				0						
0	}	PG	{	0	{	TB	{	岡田貝吉堀	{	橋本谷藤倉部野下倉干崎口原木家
0				0						
0	}	DG	{	0	{	FB	{	岡田貝吉堀	{	橋本谷藤倉部野下倉干崎口原木家
0				0						
10		反則		14						

○59年度九州学生ベスト15



FW	兵藤 裕二	福工大	4 年	(崇 徳)
	黒木 義和	福岡大	4 年	(高 鍋)
	西 清則	〃	1 年	(福岡工)
	刈川 隆平	〃	3 年	(日向工)
	浜村 克己	福工大	2 年	(東 山)
	和田 徹	〃	4 年	(山口農)
	加藤 剛彦	西南大	4 年	(八 女)
HB	井田 良彦	福工大	3 年	(東 山)
	木村 昌史	〃	4 年	(大工大)
	粕井 達夫	九州大	2 年	(福 岡)
TB	下村 功	福工大	4 年	(加治木)
	松尾 宏司	〃	4 年	(長崎西)
	稲田 光生	九産大	4 年	(延岡工)
FB	沖土居 稔	福工大	2 年	(広工大)
	山本 俊嗣	福岡大	2 年	(糸 島)

85期・中村 淳治

先日、大学の練習に参加する機会がありスクラムを組み、当たりを受け、現役時代を思い出しました。終らないランパス・突っ込み、ディフェンス&アタック、なまタックル、干隈の合宿、リーグ戦等……練習はきつかったけど、いいチームでした。緑／白のジャージと干隈グラウンド、共に戦ったみんなに乾杯！

85期・鳥飼 仁志

ラグビーの記憶も体脂肪の増加とともに、遠い思い出になりましたので書くこともあまりないのですが……

「一生一度の夏合宿。毎日誰か救急車で運ばれていく干隈のグラウンドでの夏合宿は忘れられません！」

85期・小田 真美子

ご無沙汰しています。

お元気ですか？

85期の小田真美子（旧姓徳富）です。

私の1番の思い出は……

“楽しい事も、つらい事も色々あった中で、多くの人達と、出会えた事です。今では本当にいい思い出もあり、私にとっては宝です。”

色々ご苦労様です。またいつかお会い出来る日を楽しみにしています。



第 86 期 (1985 年度)

監督／石橋 純一
S 60.4 ～ 61.3



1986 年卒業アルバムより

86 期メンバー

- 4 年生 石倉 俊幸・江上 佳文
福田 信生・福地 鋭朗
古屋 龍介・堀家憲一郎
中村 誠慈
石橋 章 (旧姓 内野)
岡崎ひとみ (旧姓 磯山)
山下麻由美 (旧姓 小田)
- 3 年生 伊藤 仁・太田 伸二
岡崎 泰司・大本 義郎
梶谷 勝昭・高木 和彦
吉木 豊・阿部 智
早川 武紀
貝原 朋美 (旧姓 江崎)
- 2 年生 板倉 秀樹・飯干 成
貝原 宣輝・下川 孝司
瀬利 正彦・高橋 渉
高山 有朋・寺下 裕章
田口 洋二・松尾 一豊
- 1 年生 岩下浩一郎・数藤 宰
国分 慎司・田中 英治
田中 直敏・中村 雅也
原田 佳典・平井 正明
米倉 孝司・因幡 敏幸
南正覚禎哉・緒方 浩典
草野憲二郎・永島 隆二
谷口由美子

戦績

■ 第 5 回九州学生ラグビー

	福 工 大	福 岡 大	九 産 大	西 南 大	九 州 大	福 教 大	勝 敗
福 工 大	*	○ 9-6	○ 22-6	○ 10-3	○ 29-12	○ 23-6	5-0
福 岡 大	● 6-9	*	○ 34-7	○ 39-7	○ 30-12	○ 23-9	4-1
九 産 大	● 6-22	● 7-34	*	○ 42-0	○ 21-6	○ 22-9	3-2
西 南 大	● 3-10	● 7-39	● 0-42	*	△ 27-10	△ 9-9	1-3-1
九 州 大	● 12-29	● 12-30	● 6-21	● 10-27	*	○ 30-22	1-4
福 教 大	● 0-23	● 9-23	● 9-22	△ 9-9	● 22-30	*	0-4-1

一昨年、福岡学生 A グループから昇格。昨年も九産大をあわやのところまで追いつめた西南学大。今年も福工大に 3 - 10 と迫ったが、またもや“善戦どまり” 勝つまでに至らなかった。西南は九大を抑え、4 位に浮上。このところ、福岡、福工大の 2 強時代が続いている。

(「ラグビーマガジン」より)

○昭和 60 年 10 月 27 日 (R:内藤)

西南学院大 27 $\left(\begin{smallmatrix} 6-3 \\ 21-7 \end{smallmatrix}\right)$ 10 九州大			
1 } T { 0		早平	川井
3 } { 1		高中	橋村
1 } G { 0		中田	口崎
3 } { 0		岡阿	部分
0 } PG { 1		国高	山家
1 } { 1		堀岩	下田
0 } DG { 0		福原	屋田
0 } { 0		古太	田
11 反則 7			FB 高

○昭和 60 年 11 月 17 日 (R:座間味)

福工大 10 $\left(\begin{smallmatrix} 4-0 \\ 6-3 \end{smallmatrix}\right)$ 3 西南学院大			
1 } T { 0		田岩	代根
1 } { 0		今兼	岡森
0 } G { 0		浜福	村田
1 } { 0		古井	城田
0 } PG { 0		田下	井村
0 } { 1		■	■
0 } DG { 0		東	田
0 } { 0		今岡	田
14 反則 12		沖土居	FB 太

○昭和 60 年 11 月 3 日 (R:馬淵)

福岡大 39 $\left(\begin{smallmatrix} 17-0 \\ 22-7 \end{smallmatrix}\right)$ 7 西南学院大			
1 } T { 1		井吉	上松
2 } { 1		西	(晃)
0 } G { 0		井玉	(清)
1 } { 0		水鹿	(保)
2 } PG { 0		上石	
2 } { 1		尾村	
0 } DG { 0		下本	
0 } { 0		倉藤	
13 反則 16		佐堀	田

○昭和 60 年 11 月 24 日 (R:首藤)

西南学院大 9 $\left(\begin{smallmatrix} 9-3 \\ 0-6 \end{smallmatrix}\right)$ 9 福教大			
1 } T { 0		梶平	谷井
0 } { 1		高伊	橋藤
1 } G { 0		瀬岡	利崎
0 } { 1		田国	口分
1 } PG { 1		高堀	山家
0 } { 0		岩福	下田
0 } DG { 0		古貝	屋原
7 反則 7		太	田

○昭和 60 年 11 月 10 日 (R:伊東)

九産大 42 $\left(\begin{smallmatrix} 14-0 \\ 28-0 \end{smallmatrix}\right)$ 0 西南学院大			
3 } T { 0		石長	津野
5 } { 0		井奈	元須
1 } G { 0		池田	
4 } { 0		長野	圭城
0 } PG { 0		葛浦	丸藤
0 } { 0		佐西	島
0 } DG { 0		御手	洗
0 } { 0		鶴	
11 反則 3		稲田	林

●思い出の記

干隈グラウンド

86期・古屋 龍介

私にとっての大学生活は、干隈であった。

おそらく、私だけでなく当時のラグビー部員にとっての“西南”は、西新でもなく、百道でもなく、間違いなく干隈であった。

干隈で過ごした日々は、辛くて苦しいことの連続で、走り続けた4年間（走り込みに関しては、間違いなに日本一の練習量であったと確信）であったが、この4年間がその後の私の人生をゆるぎなく支えてくれていることは明らかである。

この充実した4年間をご指導いただいた当時の石橋監督と本田ヘッドコーチには本当に感謝している。このお二人との出会いがなければ今の私はないであろう。大学でラグビーをするつもりでなかった私が、卒業後も社会人でラグビーを続けることができたのも、干隈で出会ったお二人のおかげである。

現在、転勤を経て、福岡の地に戻り、縁あって2005年度西南ラグビー部のヘッドコーチをしている私であるが、当時の干隈の仲間たちに支えられていることを、今つくづく実感している。

- ・私が1年生のとき、6年生ながら現役として活躍された現監督宮原先輩（81期）
- ・少年ラグビーの指導者（草ヶ江ヤングラグーズ事務局長）として、現在活躍されている藤島先輩（83期）
- ・45歳の若さで今年5月に天国に召されたが、最期まで西南ラグビーを気にかけていた田嶋先輩（83期）
- ・40歳代半ばでありながら、今でも現役部員とともに走り続けるラグビー狂永野先輩（84期）
- ・いつもメールでラグビーに関する情報を提供してくれる東京在住の大本OB（87期）
- ・銀行マンの管理職の忙しい身でありながら、週末は必ずグラウンドに立つ梶谷FWコーチ（87期）
- ・幼い息子3人を奥さんに預け、学生を指導する寺下BKコーチ（88期）

他にもたくさんの干隈の仲間たちがいるが、みんな私の財産であり自慢である。

そんな干隈（グラウンド）も、ご存知のとおり今はない。

しかしながら、私の心には、干隈での出来事、干隈の仲間たちがいつまでも生き続けている。

干隈（グラウンド）よ、ありがとう！！



第 87 期 (1986 年度)

監督／石橋 純一
S 61.4 ～ 62.3



1987 年卒業アルバムより

87 期メンバー

- 4 年生 伊藤 仁・太田 伸二
岡崎 泰司・大本 義郎
梶谷 勝昭・高木 和彦
吉木 豊・阿部 智
早川 武紀
貝原 朋美 (旧姓 江崎)
- 3 年生 板倉 秀樹・飯干 成
貝原 宣輝・下川 孝司
瀬利 正彦・高橋 渉
高山 有朋・寺下 裕章
田口 洋二・松尾 一豊
- 2 年生 岩下浩一郎・数藤 宰
国分 慎司・田中 英治
田中 直敏・中村 雅也
原田 佳典・平井 正明
米倉 孝司・因幡 敏幸
南正覚禎哉・緒方 浩典
草野憲二郎・永島 隆二
谷口由美子
- 1 年生 井上 光司・金堂円一郎
近藤 秀希・堺 幸高
迫畑 真一・永野 賢悟
宮本 賢・久場 和寿
蔵田 智浩・中島 英男
淵上 顕・古田 雅一
堀川 貴広・宮本 達之

戦績

■ 第 6 回九州学生ラグビー

	福 岡 大	福 工 大	九 産 大	九 州 大	西 南 大	福 教 大	勝 敗
福 岡 大	*	○ 16-7	○ 65-4	○ 48-4	○ 43-14	○ 58-0	5-0
福 工 大	● 7-16	*	○ 45-0	○ 60-4	○ 44-0	○ 41-8	4-1
九 産 大	● 4-65	● 0-45	*	○ 25-14	○ 24-12	○ 28-12	3-2
九 州 大	● 4-48	● 4-60	● 14-25	*	○ 14-9	△ 4-4	1-3-1
西 南 大	● 14-43	● 0-44	● 21-24	● 9-14	*	○ 26-13	1-4
福 教 大	● 0-58	● 8-41	● 12-24	● 13-26	△ 4-4	*	0-4-1

ついに 4 年間続いた福工大の天下が崩れた。九州の早明戦といわれる福大―福工大の一戦は今季とも全勝対決。前シーズン、前々シーズンとも福工大が 9-6 の僅差で福大を下しており、実力差はほとんどなかった。

大学選手権 1 回戦で明大と対戦した福大は一時 21-15 とリードを奪って大健闘。後半 FW が力尽きて逆転を許したが、九州学生全体のレベルが確実に上昇していることを証明した。

昨シーズン 3 位から 5 位に転落した九大は福教大には 1 トライずつの 4-4 で引き分けたが、西南学大には苦しみながらも 14-9 で勝利を収め、4 位に浮上した。

全体的には福大、福工大の２強時代が続いている。58年度に九産大が福大を破って２位に躍進して以来、常に優勝は福大と福工大との間で争われている。

(「ラグビーマガジン」より)

○昭和 61 年 10 月 26 日 (R: 内藤)

福工大 44 $\begin{pmatrix} 12-0 \\ 32-0 \end{pmatrix}$ 0 西南学院大

3 } T { 0	脇坂 今兼 浜古 石福 高下 岡今 沖土 岩藤	田元岡 森村城 丸田橋 村田田 居岸川	FW	大平 高迫 瀬岡 阿国 堀原 田寺 岩板 太田	本井 橋畑 利崎 部分 川田 口下 下倉 田
6 } { 0					
0 } G { 0					
4 } { 0					
0 } PG { 0					
0 } { 0					
0 } DG { 0					
0 } { 0					
10 反則 8		HB			
		TB			
	FB				

○昭和 61 年 11 月 2 日 (R:大神)

福岡大 $43 \begin{pmatrix} 9-14 \\ 34-0 \end{pmatrix} 14$ 西南学院大

1 } 6 }	T	{ 3 0 }	高 原 西 井	橋 口 清 上 西	FW	大 平 高 中 瀬 岡	本 井 橋 嶋 利 崎 部 分 川 田 方 下 下 倉 田
1 } 5 }	G	{ 1 0 }	水 前 中 中 寺 古 江 佐 紫 山 森	上 田 村 西 崎 長 藤 藤 村 本			
1 } 0 }	PG	{ 0 0 }			HB	阿 国 堀 原 緒 寺 岩 板 太	
0 } 0 }	DG	{ 0 0 }					
7	反則	6			TB		
					FB		
					交代		

○昭和 61 年 11 月 9 日 (R:江頭)

九州大 14 $\begin{pmatrix} 10-3 \\ 4-6 \end{pmatrix}$ 9 西南学院大[illegible]

○昭和 61 年 11 月 16 日 (R: 峰松)

西南学院大 $26 \binom{17-7}{9-6} 13$ 福教大

3	}	T	{	1	}	大平	高	追	瀬	中	阿	国	高	原	田	寺	岩	板	太	本	井	橋	畑	利	島	部分	山	田	口	下	下	倉	田	FB	{	穴	杉	松	森	大	TB	{	江	中	川	只	隈	浜	原	井	山	井	田	富	泉	{	上	石	三	瀬	野	橋	浦	尾	隈	浜	原	井	山	井	田	富	泉	{	上	石	三	瀬	野	橋	浦	尾	隈	浜	原	井	山	井	田	富	泉	{	上	石	三	瀬	野	橋	浦	尾	隈	浜	原	井	山	井	田	富	泉	{	上	石	三	瀬	野	橋	浦	尾	隈	浜	原	井	山	井	田	富	泉	{	上	石	三	瀬	野	橋	浦	尾	隈	浜	原	井	山	井	田	富	泉	{	上	石	三	瀬	野	橋	浦	尾	隈	浜	原	井	山	井	田	富	泉	{	上	石	三	瀬	野	橋	浦	尾	隈	浜	原	井	山	井	田	富	泉	{	上	石	三	瀬	野	橋	浦	尾	隈	浜	原	井	山	井	田	富	泉	{	上	石	三	瀬	野	橋	浦	尾	隈	浜	原	井	山	井	田	富	泉	{	上	石	三	瀬	野	橋	浦	尾	隈	浜	原	井	山	井	田	富	泉	{	上	石	三	瀬	野	橋	浦	尾	隈	浜	原	井	山	井	田	富	泉	{	上	石	三	瀬	野	橋	浦	尾	隈	浜	原	井	山	井	田	富	泉	{	上	石	三	瀬	野	橋	浦	尾	隈	浜	原	井	山	井	田	富	泉	{	上	石	三	瀬	野	橋	浦	尾	隈	浜	原	井	山	井	田	富	泉	{	上	石	三	瀬	野	橋	浦	尾	隈	浜	原	井	山	井	田	富	泉	{	上	石	三	瀬	野	橋	浦	尾	隈	浜	原	井	山	井	田	富	泉	{	上	石	三	瀬	野	橋	浦	尾	隈	浜	原	井	山	井	田	富	泉	{	上	石	三	瀬	野	橋	浦	尾	隈	浜	原	井	山	井	田	富	泉	{	上	石	三	瀬	野	橋	浦	尾	隈	浜	原	井	山	井	田	富	泉	{	上	石	三	瀬	野	橋	浦	尾	隈	浜	原	井	山	井	田	富	泉	{	上	石	三	瀬	野	橋	浦	尾	隈	浜	原	井	山	井	田	富	泉	{	上	石	三	瀬	野	橋	浦	尾	隈	浜	原	井	山	井	田	富	泉	{	上	石	三	瀬	野	橋	浦	尾	隈	浜	原	井	山	井	田	富	泉	{	上	石	三	瀬	野	橋	浦	尾	隈	浜	原	井	山	井	田	富	泉	{	上	石	三	瀬	野	橋	浦	尾	隈	浜	原	井	山	井	田	富	泉	{	上	石	三	瀬	野	橋	浦	尾	隈	浜	原	井	山	井	田	富	泉	{	上	石	三	瀬	野	橋	浦	尾	隈	浜	原	井	山	井	田	富	泉	{	上	石	三	瀬	野	橋	浦	尾	隈	浜	原	井	山	井	田	富	泉	{	上	石	三	瀬	野	橋	浦	尾	隈	浜	原	井	山	井	田	富	泉	{	上	石	三	瀬	野	橋	浦	尾	隈	浜	原	井	山	井	田	富	泉	{	上	石	三	瀬	野	橋	浦	尾	隈	浜	原	井	山	井	田	富	泉	{	上	石	三	瀬	野	橋	浦	尾	隈	浜	原	井	山	井	田	富	泉	{	上	石	三	瀬	野	橋	浦	尾	隈	浜	原	井	山	井	田	富	泉	{	上	石	三	瀬	野	橋	浦	尾	隈	浜	原	井	山	井	田	富	泉	{	上	石	三	瀬	野	橋	浦	尾	隈	浜	原	井	山	井	田	富	泉	{	上	石	三	瀬	野	橋	浦	尾	隈	浜	原	井	山	井	田	富	泉	{	上	石	三	瀬	野	橋	浦	尾	隈	浜	原	井	山	井	田	富	泉	{	上	石	三	瀬	野	橋	浦	尾	隈	浜	原	井	山	井	田	富	泉	{	上	石	三	瀬	野	橋	浦	尾	隈	浜	原	井	山	井	田	富	泉	{	上	石	三	瀬	野	橋	浦	尾	隈	浜	原	井	山	井	田	富	泉	{	上	石	三	瀬	野	橋	浦	尾	隈	浜	原	井	山	井	田	富	泉	{	上	石	三	瀬	野	橋	浦	尾	隈	浜	原	井	山	井	田	富	泉	{	上	石	三	瀬	野	橋	浦	尾	隈	浜	原	井	山	井	田	富	泉	{	上	石	三	瀬	野	橋	浦	尾	隈	浜	原	井	山	井	田	富	泉	{	上	石	三	瀬	野	橋	浦	尾	隈	浜	原	井	山	井	田	富	泉	{	上	石	三	瀬	野	橋	浦	尾	隈	浜	原	井	山	井	田	富	泉	{	上	石	三	瀬	野	橋	浦	尾	隈	浜	原	井	山	井	田	富	泉	{	上	石	三	瀬	野	橋	浦	尾	隈	浜	原	井	山	井	田	富	泉	{	上	石	三	瀬	野	橋	浦	尾	隈	浜	原	井	山	井	田	富	泉	{	上	石	三	瀬	野	橋	浦	尾	隈	浜	原	井	山	井	田	富	泉	{	上	石	三	瀬	野	橋	浦	尾	隈	浜	原	井	山	井	田	富	泉	{	上	石	三	瀬	野	橋	浦	尾	隈	浜	原	井	山	井	田	富	泉	{	上	石	三	瀬	野	橋	浦	尾	隈	浜	原	井	山	井	田	富	泉	{	上	石	三	瀬	野	橋	浦	尾	隈	浜	原	井	山	井	田	富	泉	{	上	石	三	瀬	野	橋	浦	尾	隈	浜	原	井	山	井	田	富	泉	{	上	石	三	瀬	野	橋	浦	尾	隈	浜	原	井	山	井	田	富	泉	{	上	石	三	瀬	野	橋	浦	尾	隈	浜	原	井	山	井	田	富	泉	{	上	石	三	瀬	野	橋	浦	尾	隈	浜	原	井	山	井	田	富	泉	{	上	石	三	瀬	野	橋	浦	尾	隈	浜	原	井	山	井	田	富	泉	{	上	石	三	瀬	野	橋	浦	尾	隈	浜	原	井	山	井	田	富	泉	{	上	石	三	瀬	野	橋	浦	尾	隈	浜	原	井	山	井	田	富	泉	{	上	石	三	瀬	野	橋	浦	尾	隈	浜	原	井	山	井	田	富	泉	{	上	石	三	瀬	野	橋	浦	尾	隈	浜	原	井	山	井	田	富	泉	{	上	石	三	瀬	野	橋	浦	尾	隈	浜	原	井	山	井	田	富	泉	{	上	石	三	瀬	野	橋	浦	尾	隈	浜	原	井	山	井	田	富	泉	{	上	石	三	瀬	野	橋	浦	尾	隈	浜	原	井	山	井	田	富	泉	{	上	石	三	瀬	野	橋	浦	尾	隈	浜	原	井	山	井	田	富	泉	{	上	石	三	瀬	野	橋	浦	尾	隈	浜	原	井	山	井	田	富	泉	{	上	石	三	瀬	野	橋	浦	尾	隈	浜	原	井	山	井	田	富	泉	{	上	石	三	瀬	野	橋	浦	尾	隈	浜	原	井	山	井	田	富	泉	{	上	石	三	瀬	野	橋	浦	尾	隈	浜	原	井	山	井	田	富	泉	{	上	石	三	瀬	野	橋	浦	尾	隈	浜	原	井	山	井	田	富	泉	{	上	石	三	瀬	野	橋	浦	尾	隈	浜	原	井	山	井	田	富	泉	{	上	石	三	瀬	野	橋	浦	尾	隈	浜	原	井	山	井
---	---	---	---	---	---	----	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	---	---	---	---	---	---	---	----	---	---	---	---	---	---	----	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

○昭和 61 年 11 月 23 日 (R:田中和)

九産大 24 $\begin{pmatrix} 12 & -9 \\ 12 & -12 \end{pmatrix}$ 21 西南学院大

2 } 3 }	T	{ 1 2 }	竹 高 大 奈 池 葛 馬 富 吉 西 井	原 橋 神 須 田 城 貴 高 原 島 上	FW	{ 大 平 高 伊 瀬 中 阿 国 高 原 田 寺 岩 板 太	{ 本 井 橋 藤 利 島 部 分 山 田 口 下 下 倉 田
2 } 0 }	G	{ 1 2 }					
0 } 0 }	PG	{ 1 0 }	鶴 御 手 洗 永 通	HB	{ 大 平 高 伊 瀬 中 阿 国 高 原 田 寺 岩 板 太	{ 本 井 橋 藤 利 島 部 分 山 田 口 下 下 倉 田	
0 } 0 }	DG	{ 0 0 }					
11	反則	8	田	FB			

西南ラグーとして

87期・太田 伸二

私が1年生のときに九州学生リーグに昇格したばかりであったこともあり、その練習は高校時代とは比べもきにならないくらい過酷なものであった。ましてや、われわれ同期9名のうち4名は初心者であり、想像を絶する日々であった。

そして、その練習は年を追うごとに厳しさを増していった。この厳しい4年間の練習の中でどうしても忘れられぬ最大の思い出がある。それは「吉木 豊」のこと。

チームの勝利でもなく、自分のプレイでもない。それは4年生の最終戦で起きた。同期に吉木豊という男がいた。足が速いわけでもない。とりあえずボックスに。ただし、宴会芸の切れ味は鋭く、瞬く間に人気者になった。

彼は親に頼らないスタンスだったので、練習着を買う金もなく、いつも先輩のお古をきていた。ボロボロのジャージにスパイク。4年間そのスタイルは変らなかった。4年生になるとボックスは私以外には吉木しかおらず、彼は未経験者たちの練習相手をコツコツと続けてくれた。公式戦初戦の対福工大、勝利を信じて臨んだ1戦。ノーサイドの瞬間、雨の中、びしょぬれで応援してくれていた吉木のプレー姿が眼にとまり、敗北のその瞬間、私は申し訳なく、不覚にも泣きくずれてしまった。

そのシーズンもBクラスが決定し、4年生最終戦の前々日、幹部は監督宅に集合し、メ

ンバーの選定を行った。私は監督に進言した。「吉木にジャージを渡してあげてください」。監督は「俺もそのつもりだ」。翌日、練習後、緑白の公式ジャージの授与式が行われた。4年生にとって最期の儀式だ。フィフティーンのと、リザーブの発表。「22番、吉木豊!」。後輩からも拍手と喝采が起きた。彼は両手でしっかりそのジャージを受け取り、大切そうにバッグにしまいこんだ。彼も予想していなかった出来事に違いない。私はそれで満足だった。これだけドラマティックにお膳立てされたシーンはないと考えていたからだ。

最終戦当日、春日球技場のロッカールームに緊張した面々が現れた。緑白に袖を通し、ふと吉木の足元をみると真新しいスパイク。スズキのブルーソールに白ヒモが通されていた。いつもムードメーカーの吉木の姿は凛々しく格好よかった。結局、現役最後の80分間も彼の出場はなかった。試合は惜敗したが、何とも言えない心地よさと感動が体を駆け抜けた。こんなスピリットを持った男と一緒にいた喜びだ。私は4年間、西南ラグビーに身を投じてよかったと真から感じた。

当時の石橋監督・本田コーチには心より感謝申し上げたい。弱小チームとはいえ、熱心にグラウンドに足を運んでいただいたOBにも敬意を表したい。その当時は本当に鬼と思ったが、自分たちがOBとなり余計その情熱が身にしみる。自主性だけの中では、あんな苦しい練習はできなかっただろうし、間違いなく社会にでて4年間の経験が役に立っている。

そして、最後にいったん休部した人間を主

●思い出の記

将として受け入れてくれ、支えてくれた87期の岡崎・大本・阿部・梶谷・早川・伊藤・高木・吉木に何よりも感謝したい。今思うと

苦しみを共感した仲間だから、今でもその結束力は強いのだと自負する。



第 88 期 (1987 年度)

監督／石橋 純一
S 62.4 ～ 63.3



1988 年卒業アルバムより

88 期メンバー

- 4 年生 板倉 秀樹・飯干 成
貝原 宣輝・下川 孝司
瀬利 正彦・高橋 涉
高山 有朋・寺下 裕章
田口 洋二・松尾 一豊
- 3 年生 岩下浩一郎・数藤 宰
国分 慎司・田中 英治
田中 直敏・中村 雅也
原田 佳典・平井 正明
米倉 孝司・因幡 敏幸
南正覚禎哉・緒方 浩典
草野憲二郎・永島 隆二
谷口由美子
- 2 年生 井上 光司・金堂円一郎
近藤 秀希・堺 幸高
迫畑 真一・永野 賢悟
宮本 賢・久場 和寿
蔵田 智浩・中島 英男
淵上 顕・古田 雅一
堀川 貴広・宮本 達之
- 1 年生 休徳 二郎・久保 安秀
古森 正則・神武 光昭
坂田 俊明・高木 博晴
田中正二郎・徳永 康教
友池 泰一・中村 宗正
林田 公彦・佐々倉 弘
中本 英生・伊達 知子

戦績

■ 第 7 回九州学生リーグ戦

	福 岡 大	九 産 大	九 州 大	福 工 大	福 教 大	西 南 大	八 幡 大	勝 敗	順 位
福 岡 大	*	○ 20-12	○ 44-6	○ 32-0	○ 68-3	○ 33-4	○ 43-20	6-0	1
九 産 大	● 12-20	*	○ 20-0	● 3-16	○ 20-7	○ 13-10	○ 45-10	4-2	2
九 州 大	● 6-44	● 0-20	*	○ 12-11	○ 36-7	○ 19-13	○ 51-1	4-2	3
福 工 大	● 0-32	○ 16-3	● 11-12	*	○ 19-6	○ 24-3	○ 15-12	4-2	4
福 教 大	● 3-68	● 7-20	● 13-19	● 3-24	*	○ 16-9	○ 22-16	2-4	5
西 南 大	● 4-33	● 10-13	● 13-19	● 3-24	● 9-16	*	○ 19-4	1-5	6
八 幡 大	● 6-66	● 10-45	● 3-51	● 12-15	● 16-22	● 4-19	*	0-6	7

○昭和 62 年 10 月 18 日 (R：小寺)

福 大 44		$\left(\begin{smallmatrix} 12-0 \\ 32-0 \end{smallmatrix} \right)$	0 西南学院大	
1	T	$\left\{ \begin{smallmatrix} 0 \\ 1 \end{smallmatrix} \right\}$	若 中	林 洲
5			西	尾 野
1	G	$\left\{ \begin{smallmatrix} 0 \\ 0 \end{smallmatrix} \right\}$	高 広	武 本
2			吉 藏	岡 崎
1	PG	$\left\{ \begin{smallmatrix} 0 \\ 0 \end{smallmatrix} \right\}$	宮 古	脇 長
0			宮 古	片 森
0	DG	$\left\{ \begin{smallmatrix} 0 \\ 0 \end{smallmatrix} \right\}$	末 中	崎 村
0				
6	反則	14		

○昭和 62 年 11 月 8 日 (R：徳永)

福工大 24		$\left(\begin{smallmatrix} 8-0 \\ 16-3 \end{smallmatrix} \right)$	3 西南学院大	
2	T	$\left\{ \begin{smallmatrix} 0 \\ 0 \end{smallmatrix} \right\}$	渡 辺	高 田
3			土 持	梶 原
0	G	$\left\{ \begin{smallmatrix} 0 \\ 0 \end{smallmatrix} \right\}$	足 立	古 城
2			池 田	高 橋
0	PG	$\left\{ \begin{smallmatrix} 0 \\ 1 \end{smallmatrix} \right\}$	宮 本	藤 川
0			富 永	青 木
0	DG	$\left\{ \begin{smallmatrix} 0 \\ 0 \end{smallmatrix} \right\}$	岡 上	田 蘭
0			沢 田	
9	反則	4		

○昭和 62 年 10 月 25 日 (R：阿多)

九 産 大 13		$\left(\begin{smallmatrix} 7-7 \\ 6-3 \end{smallmatrix} \right)$	10 西南学院大	
1	T	$\left\{ \begin{smallmatrix} 1 \\ 0 \end{smallmatrix} \right\}$	竹 馬	原 場
0			菅	須 田
0	G	$\left\{ \begin{smallmatrix} 0 \\ 0 \end{smallmatrix} \right\}$	奈 池	長 富
0			池 原	西 重
1	PG	$\left\{ \begin{smallmatrix} 1 \\ 1 \end{smallmatrix} \right\}$	柏 田	古 田
1				
0	DG	$\left\{ \begin{smallmatrix} 0 \\ 0 \end{smallmatrix} \right\}$		
1				
10	反則	14		

○昭和 62 年 11 月 22 日 (R：谷)

西南学院大 19		$\left(\begin{smallmatrix} 9-0 \\ 10-4 \end{smallmatrix} \right)$	4 八幡大	
1	T	$\left\{ \begin{smallmatrix} 0 \\ 1 \end{smallmatrix} \right\}$	高 平	橋 井
2			林 高	田 木
1	G	$\left\{ \begin{smallmatrix} 0 \\ 0 \end{smallmatrix} \right\}$	瀬 佐	倉 田
1			蔵 国	分 山
1	PG	$\left\{ \begin{smallmatrix} 0 \\ 0 \end{smallmatrix} \right\}$	高 原	田 中
0			寺 緒	下 方
0	DG	$\left\{ \begin{smallmatrix} 0 \\ 0 \end{smallmatrix} \right\}$	貝 板	倉 原
0				
3	反則	11		

○昭和 62 年 11 月 1 日 (R：内藤)

九 大 19		$\left(\begin{smallmatrix} 3-9 \\ 16-4 \end{smallmatrix} \right)$	13 西南学院大	
0	T	$\left\{ \begin{smallmatrix} 1 \\ 1 \end{smallmatrix} \right\}$	草 岩	場 田
4			藤 堀	内 堀
0	G	$\left\{ \begin{smallmatrix} 1 \\ 0 \end{smallmatrix} \right\}$	満 才	保 本
0			田 中	村 瀬
1	PG	$\left\{ \begin{smallmatrix} 1 \\ 0 \end{smallmatrix} \right\}$	築 大	島 安
0			野 光	村 島
0	DG	$\left\{ \begin{smallmatrix} 0 \\ 0 \end{smallmatrix} \right\}$		
0				
7	反則	7		

○昭和 62 年 11 月 29 日 (R：江頭)

福教大 16		$\left(\begin{smallmatrix} 6-6 \\ 10-3 \end{smallmatrix} \right)$	9 西南学院大	
0	T	$\left\{ \begin{smallmatrix} 1 \\ 0 \end{smallmatrix} \right\}$	日 瀬	高 口
1			清 柴	水 田
0	G	$\left\{ \begin{smallmatrix} 1 \\ 0 \end{smallmatrix} \right\}$	三 瀬	浦 尾
0			只 市	隈 山
2	PG	$\left\{ \begin{smallmatrix} 0 \\ 1 \end{smallmatrix} \right\}$	大 荒	富 川
2			杉 松	井 田
0	DG	$\left\{ \begin{smallmatrix} 0 \\ 0 \end{smallmatrix} \right\}$	森 九	重 田
0				
13	反則	13		

西南学院大学ラグビー部への感謝

88期主将・高山 有朋

1986年の夏合宿。これが私のラグビー人生で最大の思い出である。一言で言えば、“ランパス”。ただひたすら走り回った一週間であった。いや、走らされたといっても過言ではない。

少年・中学・高校、そして社会人とラグビーを続けてきたが、あれだけきつく、そして無になることができた練習をしたことはない。

そこから多くのことを学んだ。その最たるものが、基本の重要性である。

40歳になった今もラグビー協会の仕事などで様々な社会人や大学の強豪チームと関わることが多いが、どのチームにも共通していることがある。強いチームほど単純な基礎練習を繰り返しやり、そしてとにかく走る。つまり、基本を徹底している点である。

基本を軽んじる者は、いかに才能を持っていても試合には出られない。

よく一流選手は生まれ持った素質が違ふと思われがちだが、私の経験上から見ても、良い選手ほど言われなくても自発的に誰よりも練習する。

今思い起こすと、あの頃は石橋監督（元）の意図が分からずに、言われたとおり、主将

として先頭をただ何も考えずに走っていた。

心の中ではもっと普通の練習をさせてほしいと願っていた。なんでこんなに走ってばかりなのかと思っていた。

しかし、卒業後社会人としてプレーし、そして引退後のスタッフになった時にその指導の意味がよくわかった。

“強いチームを創るには、選手一人ひとりの強靱な精神力とひたむきさが必要であり、そのためには基本の徹底が必須であること”

本当の意味で強いチームになったときには、一人ひとりがやらされなくても、自分からやることができる。あの時のチームは全然その域には達していなかったということである。

選手は誰しもきつい練習をしたいとは思えない。当たり前のことである。しかし、本当の意味で強い西南学院大学ラグビー部を創っていくためには、原点に返り、“強靱な精神力とひたむきさ”の重要性に気づくことが大切である。

卒業して18年経つが、私にとって西南学院大学ラグビー部のスピリットが今もなお人選の支えとなっている。それを教えてくれた石橋監督、そして88期のメンバー、先輩・後輩に心から感謝したい。

頑張れ 西南学院大学ラグビー部！！





1989 年卒業アルバムより

89 期メンバー

- 4 年生 岩下浩一郎・数藤 宰
国分 慎司・田中 英治
田中 直敏・中村 雅也
原田 佳典・平井 正明
米倉 孝司・因幡 敏幸
南正覚禎哉・緒方 浩典
草野憲二郎・永島 隆二
谷口由美子
- 3 年生 井上 光司・金堂円一郎
近藤 秀希・堺 幸高
迫畑 真一・永野 賢悟
宮本 賢・久場 和寿
蔵田 智浩・中島 英男
淵上 顕・古田 雅一
堀川 貴広・宮本 達之
- 2 年生 休徳 二郎・久保 安秀
古森 正則・神武 光昭
坂田 俊明・高木 博晴
田中正二郎・徳永 康教
友池 泰一・中村 宗正
林田 公彦・佐々倉 弘
中本 英生・伊達 知子
- 1 年生 井出 二郎・今村 正敬
大曲 健司・川上啓太郎
神田亮太郎・末岡雄一郎
谷口 克也・西松 幸博
樋口 稔・吉村 仁志
伊藤 彰英・山口 一郎

戦績

■ 第 8 回九州学生リーグ戦

	福 岡 大	福 工 大	西 南 大	九 産 大	九 州 大	福 教 大	八 幡 大	勝 敗	順 位
福 岡 大	*	○ 16-13	○ 46-3	○ 38-0	○ 42-4	○ 54-0	○ 60-0	6-0	1
福 工 大	● 13-16	*	○ 26-0	○ 17-15	○ 38-16	○ 24-12	○ 60-3	5-1	2
西 南 大	● 3-46	● 0-26	*	○ 13-4	● 12-15	○ 16-7	○ 42-14	3-3	3
九 産 大	○ 0-38	● 15-17	● 4-13	*	○ 36-13	○ 42-6	○ 50-6	3-2	4
九 州 大	● 4-42	● 16-38	○ 15-12	● 13-36	*	○ 30-23	△ 26-26	2-3-1	5
福 教 大	○ 0-54	● 12-24	○ 7-16	● 6-42	● 24-30	*	○ 18-9	1-5	6
八 幡 大	● 0-60	● 3-60	● 14-42	● 6-50	△ 26-26	● 9-18	*	0-5-1	7

昨年、4 位という不本意な成績に終わった福工大は、センスのある 1 年生の SH 中川を中心に素早い展開で着実にチャンスをものにし、福大には 3 点差で敗れたものの 5 勝をあげて、一気に 2 位に浮上した。部員数が 20 人余りという苦しい事情を抱えながら、そこまで浮上したのだから立派といっ

ていだろう。
福工大と同様、見事に浮上したのが西南学院大だ。九産大とともに 3 勝 3 位の座を手にした。

○昭和 63 年 10 月 16 日 (R:江頭)

福工大	26	$\begin{pmatrix} 9-0 \\ 17-0 \end{pmatrix}$	0	西南学院大
1 } T { 0				
3 } { 0				
1 } G { 0				
1 } { 0				
1 } PG { 0				
1 } { 0				
0 } DG { 0				
0 } { 0				
13 反則 17				
渡安	辺徳	高平	橋井	
高桐	田石	林蔵	田田	
笹池	田田	瀬西	利松	
足梶	立原	佐々	倉木	
中宮	川本	堀	村	
三青	浦木	中原	田本	
岡上	田蘭	宮田	中	
澤	田	緒	方	(賢)

○昭和 63 年 11 月 6 日 (R:永嶋)

福岡大	46	$\begin{pmatrix} 15-3 \\ 31-0 \end{pmatrix}$	3	西南学院大
2 } T { 0				
5 } { 0				
2 } G { 0				
4 } { 0				
1 } PG { 1				
1 } { 0				
0 } DG { 0				
0 } { 0				
11 反則 14				
山中	崎洲	高末	橋岡	
福広	島野	末今	村上	
山福	下嶋	川迫	畑松	
岡福	崎苦	西国	分木	
三宮	田脇	高堀	川	
宮太	田	堀	堀	
方末	淵	寺原	下田	
甲中	崎	岩田	中	
	斐村	中	村	(正)
	(健)			(宗)

○昭和 63 年 10 月 23 日 (R:阿多)

西南学院大	13	$\begin{pmatrix} 4-0 \\ 9-4 \end{pmatrix}$	4	九産大
1 } T { 0				
1 } { 1				
0 } G { 0				
1 } { 0				
0 } PG { 0				
1 } { 0				
0 } DG { 0				
0 } { 0				
23 反則 13				
高末	橋岡	菅		
林蔵	田田	馬村	場	(寛)
瀬西	利松	池田	上	
西国	分木	畠山	田	
高德	永	長野	場	(貴)
堀	堀	馬奈	須田	
寺原	下田	原	畑	
岩緒	下方	田	中原	
中	方村	竹西	島	
		古工	賀藤	

○昭和 63 年 11 月 13 日 (R:谷)

西南学院大	42	$\begin{pmatrix} 21-6 \\ 21-8 \end{pmatrix}$	14	八幡大
3 } T { 1				
3 } { 2				
3 } G { 1				
3 } { 0				
1 } PG { 0				
1 } { 0				
0 } DG { 0				
0 } { 0				
4 反則 9				
高末	橋岡	岩本	本田	
林蔵	岡上	比窪	嘉田	
瀬西	利松	松奥	岡田	
西国	分武	吉福	永永	
神徳	永	松中	永石	
堀	下方	三橋	島村	
寺緒	下德	江	浜	
岩休	村	鬼	江東	
中	(泉)			

○昭和 63 年 10 月 30 日 (R:高倉)

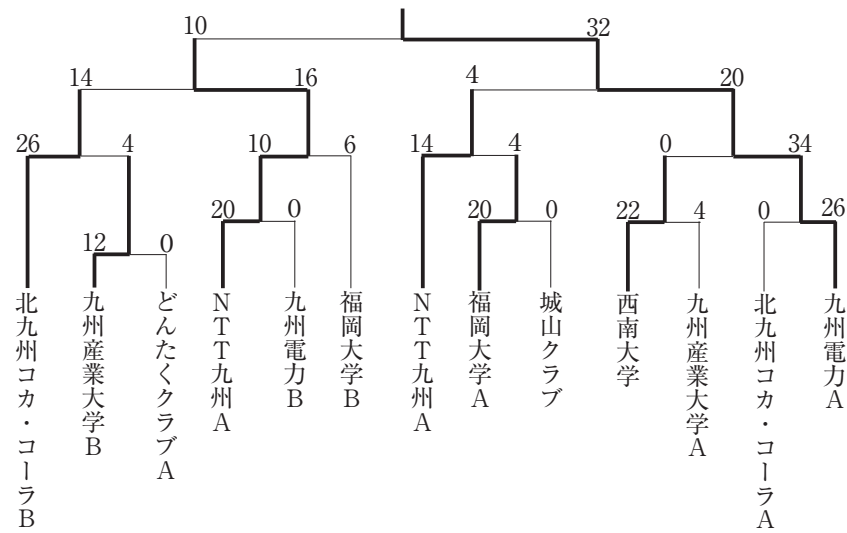
九州大	15	$\begin{pmatrix} 3-9 \\ 12-3 \end{pmatrix}$	12	西南学院大
0 } T { 1				
0 } { 0				
0 } G { 1				
0 } { 0				
1 } PG { 1				
4 } { 1				
0 } DG { 0				
0 } { 0				
9 反則 14				
草有	場吉	高末	橋岡	
前大	田野	林蔵	田田	
大山	坪村	瀬西	利村	
森堀	部内	西国	分木	
中	村島	高德	永	
大野	島	堀	堀	
光加	島	寺原	下田	
大	安藤	岩緒	下方	
	野	中	村	(宗)

○昭和 63 年 11 月 27 日 (R:安東)

西南学院大	16	$\begin{pmatrix} 6-0 \\ 10-7 \end{pmatrix}$	7	福岡教育大
1 } T { 0				
2 } { 1				
1 } G { 0				
1 } { 0				
0 } PG { 0				
0 } { 0				
0 } DG { 0				
0 } { 1				
7 反則 7				
高末	橋岡	日岸	高本	
林蔵	岡上	泉	野	
瀬西	松分	上	田	
西国	武永	柴三	角	
神徳	永	瀬只	隈	
堀	下方	市大	山	
寺緒	下中	穴堀	富	
岩田	村	原	井	
中	(正)	藤大	田	
	(宗)		口	
			島	
			下	

●戦績

■第 26 回全九州 7 人制大会



○1 回戦 昭和 63 年 4 月 23 日 (R：岩下)

西南学院大 22 $\left(\begin{smallmatrix} 6-4 \\ 16-0 \end{smallmatrix} \right)$ 4 九産大 A

1	}	T	1						
3			0						
1	}	G	0						
2			0						
0	}	PG	0						
0			0						
0	}	DG	0						
0			0						
0		反則	2						

高宮	本	}	FW	池	田				
神	本					}	HB	馬	場
堀	武								
原	川	}	TB	野	口				
中	田					}	TB	田	代
休	村	}	TB	桜	井				
	徳					}	TB	今	田



妻あり、子あり、仕事あり 34歳の新人部員

89期・因幡 敏幸

オリエンテーションが終わり、ランキン・チャペルを出ると、いきなり右手を掴まれた。驚いて見ると、モシヤモシヤの髪をした、異様に顔のデカイ男が私の腕を掻き抱いている。「君、良い体をしているね」と彼。ニヤニヤ笑っている。薄気味悪いこと夥しい。「ここにも MOHO 族、KAMA 族が侵攻していたのか!」と暗然としていると、「君、ラグビー部に入らないか?」と続けた。それを聞いた途端、私の鬱々たる思いを、霧散した。彼は、34歳・妻あり、子あり、仕事ありの私を、新入生と思ってくれたのだ。

消防人となって10年、年々進む知力の低下に怯えた私は、半ば冗談で西南を受験した。中洲で飲んだと思って、受験料を払った。どう見ても合格するなど有り得ないのに、合格した。……マーク・シートの為せる技か。

彼は、同級生とは16歳の懸隔のある私を FRESH MAN と見ている。妙に嬉しくなり、彼の申し入れを快諾した。「本当!? 本当や!! じえったいやろうね!!」あっけなく私が了承したもので、今度は彼が驚いた。肩に腕を回し、頬を擦り付けんばかりにして、彼は私を学食に導いた。

ラグビー部は、並んだテーブルの一行を占領し、居並ぶムツケキ幹部の左右に従え、主将がどっかと中央に座っていた。新入部員確

保が儘ならぬのか、主将は腕組みをし、目を閉じ嘆息する。さながら、203高地の乃木大将のよう。この雰囲気じゃ、新入生は来ないだろうな、と思いながら、入部届を出した。それを見た件の大顔スカウトマン「年齢が間違っている」と指摘。間違いなく34歳である旨を告げると、彼の顎が床に落ちた。

社会人、夫、父そして学生の顔を持った私は、仲々ラグビー部員までの顔を持つことが出来なかった。それでも何度か、履きなれぬスパイクを履き、ボールを追いかけて干隈グラウンドを走り回った。初秋の風が体を包み、汗が引いて行く。西南ラグビー部には、私が所属している世界の何処にもない爽やかさがあった。

ラグビー部に身を置きながら、在学中、試合はおろか合宿の経験もなかった私は、何時かはラグビーを学ばなければならない、という強迫観念にも似た思いに襲われることになる。卒業して7年、45歳になった時、長年のツケを払うような気持ちで、グラウンドに通いだした。我が子と変わらぬ年齢の後輩から手ほどきを受け、OVER40のクラブ・チームにも入ることが出来た。

54歳になった今でも、機会があればボールを追っている。……、いや、追っているのはボールではない。息を切らし、喘ぎながら追っているのは、終生忘れえぬ西南ラグビーのあの爽やかさかも知れない……。

●思い出の記

ラグビー部が創部60周年 記念式典やOB戦も

ラグビー部OB会会長
47期・喜多村 辰男

西南学院高等学部ラグビー部は、故人となられた速水伝吉元監督、和田正夫先輩と現在も元気でおられる船曳進先輩と同輩の方々の情熱によって昭和3年に誕生した。

わがラグビー部は、創部間もない昭和6年に行われた第6回全国高等専門学校ラグビー蹴球大会と翌年の第7回大会に九州代表として、花園グラウンドに1回戦のみであったが出場を果たした。そして第16回大会（昭和16年）では、3回戦（準優勝戦）まで駒を進める健闘をなした。翌年の17回大会は、戦時色が強くなり、関西地区は不参加に終わり、九州大会では惜しくも準優勝戦で敗れた。第18回（昭和18年1月8日）は優勝戦まで勝ち進み、明治大学専門部と激戦（11 - 17）の末、優勝は逸したものの、西南ラグビーの真骨頂を発揮した一戦として今でも語り草になっている。以後は更に戦時色が濃くなり、学徒出陣等により、学生スポーツは、壊滅的な打撃を受け、昭和21年まで大会は中止された。

戦後、昭和22年に高専大会が復活し、花園グラウンドまで楯円球がころがって行った。そして第19回（昭和22年1月7日）、第20回（昭和23年1月7日）、第21回（昭和24年1月6日）（いずれも東京ラグビー場）と高専大会の最終3年間、連続して優勝楯を学院に持ち帰ることが出来た。

その後、学制改革により新制大学となり、



全国地区対抗大学大会に変わり、第1回（昭和26年）大会（瑞穂グラウンド）より第3回大会まで、3年連続優勝したのである。そして第9回（昭和34年）、第10回（35年）と今は亡き、「伝ちゃん」監督の強烈な指導で優勝を飾り、さらに、第12回（昭和37年）、故南川監督のもと、優勝することが出来た。以後、吉原監督、そして現在石橋監督の時代へ移ったが、60年の歴史と伝統は、現役とOBが一体となり、学院とガッチリ結ばれて、作り上げられたものである。

現在、九州の大学を代表する覇者は、他大学へと移っているが、青春のひと時をラグビーに賭ける西南学院大学の若きラガーに、期待を込めて一言苦言を提したい。

西南学院ラグビー部の栄光と伝統を重圧と感ずることなく、むしろ踏み台として、心、技、体を一人ひとりが鍛えあげ、現役全員が、監督、主将を中心として「フェアプレイ西南」、「強い西南」を作り上げてもらいたい。

最後になりましたが、今年5月4日の記念試合（干隈グラウンド）で対戦して頂いた福岡大学のOB、現役の方々、そして創部60周年記念式典（於博多東急ホテル）にご臨席頂いた来賓の皆様に、厚く感謝申し上げますと共に、学院よりご出席くださった田中学長に感謝申し上げます。



60周年記念時、OB戦のメンバー

第 90 期 (1989 年度)

監督／石橋 純一
H 1.4 ～ 2.3



1990 年卒業アルバムより

90 期メンバー

- 4 年生 井上 光司・金堂円一郎
近藤 秀希・堺 幸高
迫畑 真一・永野 賢悟
宮本 賢・久場 和寿
蔵田 智浩・中島 英男
淵上 顕・古田 雅一
堀川 貴広・宮本 達之
■ 3 年生 休徳 二郎・久保 安秀
古森 正則・神武 光昭
坂田 俊明・高木 博晴
田中正二郎・徳永 康教
友池 泰一・中村 宗正
林田 公彦・佐々倉 弘
中本 英生・伊達 知子
■ 2 年生 井出 二郎・今村 正敬
大曲 健司・川上啓太郎
神田亮太郎・末岡雄一郎
谷口 克也・西松 幸博
樋口 稔・吉村 仁志
伊藤 彰英・山口 一郎
■ 1 年生 江田 英治・黒木 弘
小林 伸文・森 信晴
吉松 保穂・小川 真司
田原 秋裕
安部美弥子 (旧姓 吉永)
川上 顕子 (旧姓 安松)

戦績

■ 第 9 回九州学生リーグ戦

	福 岡 大	福 工 大	西 南 大	九 産 大	九 州 大	九 国 大	福 教 大	勝 敗	順 位
福 岡 大	*	○ 13-6	○ 23-6	○ 58-0	○ 76-4	○ 70-0	○ 42-0	6-0	1
福 工 大	● 6-13	*	○ 31-10	○ 54-4	○ 58-0	○ 64-0	○ 51-3	5-1	2
西 南 大	● 6-23	● 10-31	*	● 13-14	○ 26-7	○ 39-3	○ 13-7	3-3	3
九 産 大	● 0-58	● 4-54	○ 14-13	*	● 7-11	○ 25-4	○ 19-11	3-3	4
九 州 大	● 4-76	○ 0-58	● 7-26	○ 11-7	*	○ 37-34	○ 15-10	3-3	5
九 国 大	● 0-70	● 0-64	● 3-39	● 4-25	● 34-37	*	○ 22-3	1-5	6
福 教 大	● 0-42	● 3-51	● 7-13	● 11-19	● 10-15	● 3-22	*	0-6	7

■ 第 27 回全九州 7 人制大会 (A パート)

- 1 回戦 平成元年 4 月 8 日
西南学院大 - 城山クラブ (不戦勝)
- 2 回戦 平成元年 4 月 8 日
九電 B 22 $\left(\begin{smallmatrix} 10-4 \\ 12-4 \end{smallmatrix}\right)$ 8 西南学院大
* 2 回戦で敗れる

○平成元年 10月1日 (R:松本)

西南学院大		39	$\left(\begin{smallmatrix} 13-3 \\ 26-0 \end{smallmatrix}\right)$	3	九国大											
2	T	{	0	谷末 今川 中 西 佐々 神堀 堀 中休 永坂 田	口岡 村上 上島 松倉 武川 堀 村德 野田 中	FW HB TB FB	岩本 比窪 福奥 ■ 本松 仲江 茅 三鬼	本田 嘉田 永田 河田 村石 原 ■ 野島 束	(寛)							
5										0						
1	G	{	0													
3										0						
1	PG	{	1													
0										0						
12	反則	10														

○平成元年 11月5日 (R:小寺)

西南学院大	13	$\left(\begin{smallmatrix} 10-3 \\ 3-4 \end{smallmatrix}\right)$	7	福教大		
2 } T { 0		谷末	FW	平岸	塚本	(成)
0 } { 1		口岡				
1 } G { 0		村田				
0 } { 0		中島				
0 } PG { 1		松武				
1 } { 0		上川	HB	木市	川賀	
10 反則 12		堀				
		堀	TB	郡	荒川	
		中休				
		永坂	FB	神界	元田	(堯)
		坂田				
◇交代		田中		大	本下	
(福教大)	測上					
(西南)	藤島					

○平成元年 10月22日 (R:本坊)

西南学院大	26	$\left(\begin{smallmatrix} 10-4 \\ 16-3 \end{smallmatrix}\right)$	7	九	大		
2 } T	1	林末	田岡	FW	竹有	下吉	
3 } 0	今川	村上	良野				
1 } G	0	川中	島村				
2 } 0	0	西佐々々	内島				
0 } PG	0	堀	村井				
0 } 0	0	堀	堀	HB	■	水	中
15 反則 14	堀	堀	中				
		堀	堀	TB	阪大	元野	(裕)
		堀	堀				
◇交代 (西南)				(達)	光志	野	(慶)
蔵田・徳永							
				FB			

○平成元年 11月19日 (R:江頭)

福大		23	$\left(\begin{smallmatrix} 7-3 \\ 16-3 \end{smallmatrix}\right)$	6	西南学院大	
1	T	{	0	FW	{	林末
4			0			今川
0			0			川中
0	G	{	0	HB	{	田岡
0			0			村上
1			0			上島
0	PG	{	0	TB	{	松倉
1			1			木永
0			0			堀
0	DG	{	1	FB	{	德本
0			0			野田
12			反則			15

○平成元年 10月29日 (R:金子)

福工大	31	$\begin{pmatrix} 9-10 \\ 22-0 \end{pmatrix}$	10	西南学院大
1	T	2	高速	田水
4		0		
1	G	1	江池	測田
3		0		
1	PG	0	高実	松川
0		0		
9	反則	12	武宮	浦谷
			上北	本園
			川	川

FW

林末今川中西神高德

田岡村上島松武木永

HB

堀

田德本田中

TB

神休宮坂田

田德本田中

FB

田

田

◇交代

(福工大) 司城

(西南) 中村

○平成元年 11月26日 (R:内藤)

九産大	14	$\left(\begin{smallmatrix} 3-10 \\ 11-3 \end{smallmatrix}\right)$	13	西南学院大
			菅	
0	T	$\left\{\begin{smallmatrix} 2 \\ 0 \end{smallmatrix}\right\}$	植村	木山
1				
0	G	$\left\{\begin{smallmatrix} 1 \\ 0 \end{smallmatrix}\right\}$	池島	山尾
0				
1	PG	$\left\{\begin{smallmatrix} 0 \\ 1 \end{smallmatrix}\right\}$	藤吉	野田
1				
8	反則	12	田原	中田
			立大	石庭
			工	藤
				FW
				林友
				今川
				中西
				佐々
				倉木
				永
				堀
				HB
				神休
				宮坂
				中
				FB
				田德
				本村

●九州学生対抗戦戦評

九州学生対抗戦は昨季も福岡大が制して4連覇を果たした。しかも、戦前の予想どおり、福工大との「二強」による最終戦での全勝対決で決着がつく展開だった。両チームとも、その直接対決までは攻守にスキのない圧倒的な強さを発揮した。

福岡大は昨夏から英国留学中の村上監督不在の中での戦い。しかし、奈須主将(ロック)、中村主将(CTB)を中心にがちりまとまった。FWとBKのバランスがとれたチームに仕上がりに、持ち味の「速いテンポの展開ラグビー」で快進撃。福工大戦は13-6だったが、失点は2PGだけのノートライに抑えた。全国大学選手権九州代表決定戦では鹿屋体大に52-6と圧勝。が、大学選手権1回戦の

日体大戦で6-72と完敗し、またしても関東の“厚い壁”に泣いた。

福工大は新人に好素材が多かったことから、レギュラー中に1、2年生が8人というフレッシュな布陣で臨んだ。高橋主将(Nº8)ら上級生も若手に刺激されて発奮。「ここ数年で最高のチームができた」(久羽監督)。しかし、福岡大戦ではその若さが経験不足につながり、試合運びのまずさが出た。

西南大、九産大、九州大はいずれも3勝3敗となり、得失点差で3-5位。各チームが星のつぶし合いで、二強との力差があまりにも大きすぎた。九国大が昇格3年目で初勝利を挙げたが、その1勝のみ。6戦全敗の福教大は最下位に落ちた。

(「ラグビーマガジン」より)



90 期通称ユキタカ・堺 幸高

西南学院大学ラグビー部で過ごした4年間は貴重な時間だった。

大学の授業等を通じての自己啓発は基本であり、最も重要なものであることは当然であるが、それだけでは社会に出て「信頼される人間」「仕事を任せられる人間」となるには足りないものがあると思う。西南学院大学ラグビー部にはその足りないものを補ってくれる何かがあった。

1年生の時、とにかく練習がきつかった。「あとどれくらい走るんだろう」延々とランパスを続ける先輩達をみながらいつも思っていた。数ヶ月しか一緒に居られなかったが、90期の人気者さなぎは、練習中よく泣いていた。「足が痛いんや」と自称オール三重のフランカーは自己診断による疲労骨折に苦しんでいた。練習後3年生の寺下さんが泣いているさなぎに向かって一喝！「さなぎ！ 貴様メソメソするな！ さなぎ、さなぎって、お前はいつになったら成虫になるんか！」そこで我らが90期の笑いの神様、コンシャンの一言。「てらさん、さなぎはとっくに成虫になっていますよ！ 泣き虫です？ いやいや弱虫でした」練習はしんどかったが、常に笑いがあった。さなぎがつくる塩味の焼ラーメンが懐かしい。

2年生の時、左肩の脱臼癖がひどくなった。医者から手術しないでこのままラグビーを続ければ日常生活にも支障がでると言われた。高校時代から本当にケガが多かった。「ここらでラグビーはやめとくか」と思い、88期キャプテンの高山さんに相談した。高山さ

んの配慮で「手術を前提とした休部扱い」にしてもらった。休部中西新の喫茶店「珈香」でアルバイトをした。練習が終ると同期のみならず、先輩、後輩達もコーヒーを飲みに来てくれた。うれしかった。ケガをしているとはいえ、練習に出て来ない私に対しラグビー部の仲間はあまりにやさしかった。4年間ラグビーを続けよう！ いや続けたい！ そう思って手術をして辛いリハビリに励んだ。干渉に戻るために必死だった。

リハビリは天神のスポーツクラブに通っていた。プールとマシンを使ったメニューをこなした。

3年生の時、チームがついてきた。春はなかなか結果が出なかったが、夏合宿以降急速に成長し、シーズンに入った。特に印象に残っている試合はV S 九産大である。私が高校・大学を通じて勝って泣いた試合はこの試合だけである。

4年生の時、毎日が充実していてあっという間に1年が過ぎた。同期のみんながまとまって本当に盛り上げてくれた。本当に明るいチームだったと思う。バイスのクラは体を張ったプレーでチームを引っ張っていた。彼が試合中関西弁で相手を捲し立てると相手の勢いが何故か止まった。そしてスッパことコウジが縁の下の力持ちとなってチームを支えてくれた。彼の仕事振りには頭が下がった。素晴らしい同期に恵まれた幸せな4年間だったと今も心から感謝している。

そして最後に、私達90期を育て、社会へ送りだしてくださった石橋監督、本田コーチ、田嶋コーチに心から感謝している。ありがとうございました。

●思い出の記

90 期通称ブチ・瀧上 顕

平尾台、湯布院、筋湯、セミナーハウス、ランパス、佐田病院、復唱、アゲイン、きたない尻、祖原茶屋、ゆき食堂、ホテルたつ、バラずり皮 50 本、A B 戦、へび、スーパーマリオ、ぺぺ、さなぎ、管理人の田畑さん、鼻の骨、玄海の波、緑白、そして干隈。

.....

90 期通称ヒデ・中島 英男

入部して初めての合宿（1 年春）時、1 年生は皆、車・バイクを持ってなく、道具等は先輩方の車に乗せてもらっていました。ボールは佳典さんの車に乗っており、佳典さんが法事か何かで北九州に帰宅。もちろんボールも北九州へ。2 年生の先輩が北九州まで取りに行って下さることになり安堵はしたが、戻ってくるのを深夜 1 時近くまで待ち、到着後、ボール磨きをしている時に「この先どんなことになるのか？」めちゃくちゃ不安になった事を鮮明に思い出します。良くも悪くも、1 年の時が一番楽しかったように思います（さなぎもいたし……）。自分は怪我ばかりで 3 年の時は退部まで考えましたが、4 年になって公式戦に復帰できたことは、今思えば、奇跡のように感じます。同期の励ましのおかげです。感謝！

最後に、1 年時の春のオープン戦最終戦（V S 福大）、井上光司とのピールオフがずばり決まって逆転した時のプレーは、大学 4 年間で最高のプレーではなかったかなと思います（その時が頂点？）。

90 期通称ケンゴ・永野 賢悟

何かの縁で西南に入り、皆さんに会え、本当に 4 年間ラグビーをやって良かったと思います。

.....

90 期通称ホリ・堀川 貴広

とにかく練習が苦しかった事を思い出します。何でもここまで走らないかとや……と、懐かしく思い出しますが、あの時に科学的な根拠に基づくトレーニングが流行っていたら、と思ったりもします。ただ、公式試合の試合直前に円陣を組んでいたときの監督や選手達の、荒ぶる・こみあがってくる涙は苦しい練習をやってきた人間にしか解らないロマンのようなものだと思います。是非、現役の皆さん、ロマンを求めて下さい。

今は、ラグビーから遠ざかって久しいですが、機会があれば、タッチフットあたりから始めたいとも思っています。

.....

90 期通称サトシ・宮本 賢

日々、業績に追われ悪戦苦闘の毎日ですが、平尾台でのランパスだけの夏合宿を思い起こせば、まだまだ序の口と、自分自身に言い聞かす、今日此頃です。ラグビー部での 4 年間、根性だけは人一倍養われました。

国立競技場で、緑白のジャージが見れるのを心待ちにしています！

90 期通称サコチャン・迫畑 真一

それは1年生の時のランパス中の出来事です。何本目かのランパスの最中、先頭グループが100 m近く走りゴールライン目前となった時、どこからともなく聞こえるコーチの声。「隣の野球グラウンドのセンターまで走れ」ランパスしながら先頭グループのその姿を見ていた自分の目を疑いました。しかし、疑いながらも平然とランパスしている自分がいました（残念ながら当時の干隈グラウンドは隣の野球のグラウンドとつながっていたのです）。

20 年経った今でも忘れることが出来ない思い出です。

.....

90 期通称バックン・久場 和寿

お世話になった石橋監督・コーチ・先輩方々、堺幸高主将を中心とした90期の個性豊かな面々、頼もしい後輩達と過ごした干隈グラウンド内外の4年間は私にとって忘れがたい思い出です。

西南ラグビー、ありがとうございました。

.....

90 期通称タツ・宮本 達之

思い出すのは、1年の時のボール磨きとランパス。夏は毎日グラウンドに行くのが本当に嫌だった。

2年の時は、シーズン中でも毎日ナマツタクルの台になってタックルを受けまくった（痛かったな）。

3年から練習の方向が変わっていき、4年の後半にラグビーってこうするんだというのが少し見えてきた、というのは大きな振り返りですが、4年のシーズンで九産大のトイメンセンター抜かれまくったこと、福工大のハイパン攻撃で逆転されたことがまだ夢に出てくることがあります。悔しい限りです。

.....

90 期通称エンチャン・金堂 円一郎

貴重な経験をさせていただきました。そして、一生付き合える友人に出会えました。

.....

90 期通称クラ・蔵田 智浩

一番の思い出は、「俺たちは世界一厳しい練習をしたのだから負けるわけではない」と信じて臨んだ九産大戦。力の差は九産大が大きくリードしていたが、気持ちで勝る我々が勝利した。よく田口さんが「気合いだ」と言っていたことを思い出す。

西南ラグビー部の練習は本当に厳しかった。厳しい練習に耐えてこられたのも全財産、全ての時間を我々に費やしてくれた石橋監督があったからだろう。監督とのハートtoハート、心の絆は社会人になった今でも一番大切にしている。

監督、コーチ、先輩、同僚、後輩から受けた感謝の気持ちを返したい。



1991 年卒業アルバムより

91 期メンバー

- 4 年生 休徳 二郎・久保 安秀
古森 正則・神武 光昭
坂田 俊明・高木 博晴
田中正二郎・徳永 康教
友池 泰一・中村 宗正
林田 公彦・佐々倉 弘
中本 英生・伊達 知子
- 3 年生 井出 二郎・今村 正敬
大曲 健司・川上啓太郎
神田亮太郎・末岡雄一郎
谷口 克也・西松 幸博
樋口 稔・吉村 仁志
伊藤 彰英・山口 一郎
- 2 年生 江田 英治・黒木 弘
小林 伸文・森 信晴
吉松 保穂・小川 真司
田原 秋裕
安部美弥子 (旧姓 吉永)
川上 顕子 (旧姓 安松)
- 1 年生 安東 慎次・内野 直樹
大曲 史朗・甲斐 稔
堺 賢一郎・坂本 輝彦
澤田 覚・中務 欽章
西原 健吾・野村 民也
古川隣太郎・森田 洋輔
吉武 隆浩・渡邊 嘉人
宮崎 円

戦績

■ 第 10 回九州学生リーグ戦

	福 岡 大	福 工 大	西 南 大	九 国 大	九 州 大	九 産 大	福 教 大	勝 敗	順 位
福 岡 大	*	○ 22-4	○ 36-10	○ 42-3	○ 55-8	○ 51-12	○ 66-4	6-0	1
福 工 大	● 4-22	*	○ 39-9	○ 40-6	○ 28-9	○ 38-3	○ 58-9	5-1	2
西 南 大	● 10-36	● 9-39	*	○ 34-3	○ 44-11	○ 41-6	○ 24-0	4-2	3
九 国 大	● 3-42	● 6-40	● 3-34	*	○ 12-6	○ 43-7	○ 36-10	3-3	4
九 州 大	● 8-55	● 9-28	● 11-44	● 6-12	*	○ 14-6	○ 22-18	2-4	5
九 産 大	● 12-51	● 3-38	● 6-41	● 7-43	● 6-14	*	○ 36-18	1-5	6
福 教 大	● 4-66	● 9-58	● 6-24	● 10-36	● 18-22	● 18-26	*	0-6	7

* 4 勝 2 敗 で 3 位 に 終 る

■ 第 28 回全九州 7 人制大会 (A パート)

○ 2 回戦 平成 2 年 4 月 8 日

西南学院大 A 0 $\begin{pmatrix} 0-18 \\ 0-10 \end{pmatrix}$ 28 九電 B

○ 2 回戦 平成元年年 4 月 9 日

ニコニコドー B 16 $\begin{pmatrix} 8-0 \\ 8-4 \end{pmatrix}$ 4 西南学院大 B

○平成2年10月21日 (R:甲斐)

西南学院大	44	$\begin{pmatrix} 20-0 \\ 24-11 \end{pmatrix}$	11	九	大			
4	T	$\begin{Bmatrix} 0 \\ 2 \end{Bmatrix}$	林末今高小西佐々森	田岡村木川松倉上	FW	竹下藤	田田島村良村井村野塚元	(成)
5								
2	PG	$\begin{Bmatrix} 0 \\ 1 \end{Bmatrix}$	吉休中神吉	TB	中大牛阪竹	FB		
2							DG	$\begin{Bmatrix} 0 \\ 0 \end{Bmatrix}$

○平成2年11月11日 (R:内藤)

福工大	39	$\begin{pmatrix} 17-3 \\ 22-6 \end{pmatrix}$	9	西南学院大
3 4 1 3 1 0 0 0 3	T G PG DG 反則	$\begin{Bmatrix} 0 \\ 1 \\ 0 \\ 1 \\ 0 \\ 0 \\ 0 \end{Bmatrix}$ 11	谷末今川中西佐々堀 中休水坂田	口岡村上島松倉武川 村德野田中
			FW	林末今高小西佐々森 田岡村木川松倉上
			HB	森 坂休中神吉
			TB	田德村田村
			FB	
◇交代 (西南)				
神武・田原				

○平成2年10月28日 (R:岩倉)

西南学院大	34	$\begin{pmatrix} 10-3 \\ 24-0 \end{pmatrix}$	3	九国大	
2 } T	$\begin{Bmatrix} 0 \\ 0 \end{Bmatrix}$	林末今高小西神川森	FW	武岩比吉福本菊窪松中古江茅安鬼	田本嘉村永田池田村石長濱野達東
5 } G	$\begin{Bmatrix} 0 \\ 0 \end{Bmatrix}$	田岡村木川松武上			
1 } PG	$\begin{Bmatrix} 1 \\ 0 \end{Bmatrix}$	森			
2 } DG	$\begin{Bmatrix} 0 \\ 0 \end{Bmatrix}$	田村德村田中			
0 } 反則	8	森吉休中神田	HB	古江茅安鬼	FB

○平成2年11月18日 (R:関)

福大	36	$\begin{pmatrix} 22-6 \\ 14-4 \end{pmatrix}$	10	西南学院大
2 } 3 }	T	{ 1 1 }	山精福木谷廣中広石半江井田稲飯	崎松島谷山池洲野井沢良上代福田
1 } 1 }	G	{ 1 0 }		
4 } 0 }	PG	{ 0 0 }		
0 } 0 }	DG	{ 0 0 }		
8	反則	11		

○平成2年11月4日 (R:古賀)

西南学院大	24	$\begin{pmatrix} 6-0 \\ 18-0 \end{pmatrix}$	0	福教大
1 } T { 0		林末今高小西神川森	FW	野平岸 小園木仲橋竹藤佐神那藤大
3 } { 0		田岡村木川松武上		
1 } G { 0		井吉休中神田		
3 } { 0		手村徳村田中		
0 } PG { 0			HB	口塚倉田村山本村崎藤元賀島下
0 } { 0				
0 } DG { 0			TB	
0 } { 0				
12 反則 9			FB	

○平成2年11月25日 (R:中村)

西南学院大	41	$\begin{pmatrix} 16-6 \\ 25-0 \end{pmatrix}$	6	九産大
2 } 5 }	T	$\begin{Bmatrix} 0 \\ 0 \end{Bmatrix}$	林友今高川佐々久神徳井中休中坂吉	田池村木上倉保武永手村徳林田村 FW 田精村窪稲松 塙 野田村石田庭田 FB 畑
1 } 1 }	G	$\begin{Bmatrix} 0 \\ 0 \end{Bmatrix}$		
2 } 1 }	PG	$\begin{Bmatrix} 2 \\ 0 \end{Bmatrix}$		
0 } 0 }	DG	$\begin{Bmatrix} 0 \\ 0 \end{Bmatrix}$		
16	反則	12		

●思い出の記

91期・佐々倉 弘

運命に導かれるようにいつの間にか父親と同じ西南ラグビー部にいました。別の道を必死？ 探していたんですけど。今思えば、これが自分の道だったんだと素直に納得しています。

1年次から公式戦に出場できたこと、自分のプレーのこともそれなりに満足しているようでいて、「勝つためにはもっと練習しとけばよかった」と後悔しています。もっと速くもっと長く走れば、自分のラグビーも変わった。でも、気が付いた時は、卒業した後。それも自分らしい。ただ、今も一緒に大酒が飲めるバカな友人がいることに感謝しています。ラグビーに乾杯です。

91期・久保・さつま・安秀

ふと思い出すのは、あのレモンの味だ。試合の時だけ口にできた「レモンのはちみつ漬け」。マネージャーが作ってくれた魔法の一口だった。喜び、悲しみ、充実感も悔しさもあのレモンと一緒に体の中に流し入れた。自分にラグビーの思い出を連れてくる甘くて酸っぱい最高の味だ。

この年のチームのことを言えば、九州大学リーグ単独3位。最後の九産大戦では、相手をノートライに抑えて大差を付けた。勝利とともに幕を閉じたりリーグ戦を今も笑って思い出せる。ところが、同期と酒を飲むと悔しさ

の方が先に込みあげてくるから不思議だ。いかにハードな練習に耐えたかを話題にしながら、最後は「もっとやれたよ。もっときつい練習を自分に課すべきだったんだよ。福大、福工大に勝つためにもっともっと努力すべきだった」という結論にたどりつく。今の気持ちでもう一度4年間を過ごせるなら……。みんなそんな気持ちだと思う。あのランパスだけはゴメンだけど。

現役時代を振り返って

91期・中村 宗正

私が在籍した時は、メンバーにも恵まれ、大変有意義な選手生活を送れたと思います。

特に思い出深い事と言えば、大学4年時の福大・福工大を脅かした時と言いたいところですが、大学2年時（国分主将）の“3強の一つ”である九産大を破り、「西南大、黄金期」と言っているのか分かりませんが、その足がけとなった事が非常に思い出深く感じます。

練習は相変わらず走る事ばかりでしたが、それにコンタクト練習（紅白戦）もさらに増え、負けたチームは、さらに“ランパス”と、非常に苦しかった思い出があります。チーム内の雰囲気も決していいものではありませんでした（おにぎり事件等）。そう言った苦しみの中での勝利（前評判では3強以外は全く注目されていなかった）は、今は忘れられないし、今の仕事の励みにもなっています。

個人的には、体が小さい分「ウェートト

レーニング」に励み、92期の川上氏と1番を争った事を懐かしく思います。その分筋肉を付けすぎて、足が遅くなってしまいました……。また、就職活動において、どうしても入社したい会社があって、春のシーズン練習が疎かとなってしまう、石橋監督・高木主将を始めメンバーに多大なご迷惑をおかけしてしまいました。その企業には無事入社する事ができ、後輩達も続々入社しています。ここで改めて感謝申し上げます。

今の現役の皆様におかれましては、部員も少なくいろいろ大変でしょうが、ここで努力すれば（苦しめば）自分にとっても、またラグビー部にとっても将来必ずプラスになると思います。頑張ってください。

いまになって分かること 「みんなすごい！」

91期・田中 正二郎

大学卒業後、監督・先輩の勧めもあり、社会人でもラグビーをさせて頂きました。入社時から思っていたのですが、有名大学、高校を出たメンバーが多くいる中、我が大学の先輩が中心となってチームを引っ張っている。

「すごい！」またラグビーだけでなく仕事においても、エリート社員の多くいる中でも活躍している。「これまたすごい！」

私も含め思うことですが、何か窮地に陥った際の「土壇場のもう一歩前へ！」の気持ちは、干隈Gで培われたものであること以外何

物でもないと思っております。現役の皆さんは分からないと思いますが、社会にでて絶対力になると信じて頑張ってください。

現在も会社のチームでプレーしていますが、年を経るにつれ仕事・家族等により、思うようにプレーできなくなってきました。体力も落ちてきました。

今になって思うと、そういった問題を抱えていない学生時代はもっとやれたのでは……と少し考えたりもします（当時は一生懸命やっていたと思いますが）。

小学校からラグビーを始め、大学入学時、「軽音楽同好会」に入ったが、その日に先輩のお導きで干隈Gへ行き入部させて頂いたことにより、社会人になった今も、西南を共有できる場所があることを、監督をはじめ皆様に感謝しております。



第92期 (1991年度)

監督／石橋 純一
H 3.4～4.3



1992 年卒業アルバムより

92 期メンバー

- 4 年生 井出 二郎・今村 正敬
大曲 健司・川上啓太郎
神田亮太郎・末岡雄一郎
谷口 克也・西松 幸博
樋口 稔・吉村 仁志
伊藤 彰英・山口 一郎
- 3 年生 江田 英治・黒木 弘
小林 伸文・森 信晴
吉松 保穂・小川 真司
田原 秋裕
安部美弥子 (旧姓 吉永)
川上 颯子 (旧姓 安松)
- 2 年生 安東 慎次・内野 直樹
大曲 史朗・甲斐 稔
堺 賢一郎・坂本 輝彦
澤田 覚・中務 欽章
西原 健吾・野村 民也
吉川隣太郎・森田 洋輔
吉武 隆浩・渡邊 嘉人
宮崎 円
- 1 年生 宇佐見正剛・江口 智彦
大定 良平・岡本 英樹
古賀健太郎・重松 伸幸
高田 慎也・松本 義文
溝上 靖浩・吉津 圭貴
本条 克俊

戦績

■ 第 11 回九州学生リーグ戦

	福 岡 大	西 南 大	九 産 大	福 工 大	九 州 大	九 国 大	福 教 大	勝 敗	順 位
福 岡 大	*	○ 30-6	○ 52-8	○ 28-20	○ 55-15	○ 49-11	○ 62-13	6-0	1
西 南 大	● 6-30	*	● 10-16	○ 8-6	△ 14-12	○ 20-12	○ 7-6	4-2	2
九 産 大	● 8-52	○ 16-10	*	● 33-35	△ 12-12	○ 16-7	○ 41-3	3-2-1	3
福 工 大	● 20-28	● 6-8	○ 35-33	*	○ 19-9	○ 13-16	○ 38-7	3-3	4
九 州 大	● 15-55	● 12-14	△ 12-12	● 9-19	*	○ 19-8	○ 13-0	2-3-1	5
九 国 大	● 11-49	● 12-20	● 7-16	○ 16-13	● 18-19	*	○ 20-10	2-4	6
福 教 大	● 13-62	● 6-7	● 3-41	● 7-38	● 0-13	○ 10-20	*	0-6	7

■ 第 29 回全九州 7 人制大会 (A パート)

○平成 3 年 4 月 20 日

九電 B 30 (12-6 / 18-4) 10 西南学院大

■ 第 1 回九州大学選手権大会

1 回戦で敗れる

○平成3年10月6日 (R:甲斐)

九産大 16 $\left(\begin{smallmatrix} 7-0 \\ 9-10 \end{smallmatrix}\right)$ 10 西南学院大

1	}	T	{	0	}	八小村	木竹山	堀	FW	{	谷山	口村
1				2								
0	}	G	{	0	}	藤高岩	間木山	野田	HB	{	森	田村
1				1								
1	}	PG	{	0	}	藤古堀	川田山	江村	TB	{	吉中	本賀
1				0								
0	}	DG	{	0	}	中西	FB	{	吉中	吉神	森	田村
0				0								
14	反則			12								

○平成3年11月10日 (R:鯨島)

西南学院大 8 $\left(\begin{smallmatrix} 0-6 \\ 8-0 \end{smallmatrix}\right)$ 6 福工大

0 } T { 1	宇山今小古西小川 佐見村川松林上 森田賀本津田 古江中吉神	林末今高小西佐々倉上 森田徳村田村
2 } { 0		
0 } G { 1		
0 } { 0		
0 } PG { 0		
0 } { 0		
0 } DG { 0		
0 } { 0		
5 反則 8		
◇交代 (西南) (福工大)		

○平成3年10月20日 (R:武石)

西南学院大 14 $\left(\begin{smallmatrix} 7-6 \\ 7-6 \end{smallmatrix}\right)$ 12 九大

1 } 1 } 0 } 0 } 1 } 1 } 0 } 0 }	T G PG DG	{ 0 1 0 1 2 0 0 0 }	14	反則	12	谷山 今小古 西小川 重森 吉中 江神 大口 村川 川松林 上松 田本 田曲	FW HB TB FB	堀藤 前大 水三 田江 坂大 田窪 牛海 竹	江野島田村良口野川山塚部下 (裕) (慶)
--	--------------------------------	--	----	----	----	---	--	---	---

○平成3年11月17日 (R:三浦)

福大 30 $\left(\begin{smallmatrix} 16-0 \\ 14-6 \end{smallmatrix}\right)$ 6 西南学院大

2 } 3 }	T	{ 0 1 }	今精 西 大谷 坪山 金山 山嶋 福広 池井 石井 上良 江嶋 村紫 筑平 松田 飯田	FW HB TB FB	宇西 今野 古西 松川 森 古江 中吉 神	佐原 村川 松本 上 森 田賀 田本 津田	見原 村川 松本 上 田 賀 田 本 津 田
1 } 1 }	G	{ 0 1 }					
2 } 0 }	PG	{ 0 0 }					
0 } 0 }	DG	{ 0 0 }					
7	反則	13					

○平成3年11月3日 (R:三浦)

西南学院大 7 $\left(\begin{smallmatrix} 3-0 \\ 4-6 \end{smallmatrix}\right)$ 6 福教大

0	}	T	{	0	}	0	}	0	}	0	}	PG	{	0	}	2	}	0	}	DG	{	0	}	0	}	12	反則	12	谷山	今小古	西小川	重森	吉中	江神	大	口村	川松林	上松	田本	田曲	入平	岸倉	田	橋本	村武	村元	山本	下	江塚	本	村	武	村	元	山	本	下	(成)	(義)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
1				0										0		1						0																																						0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

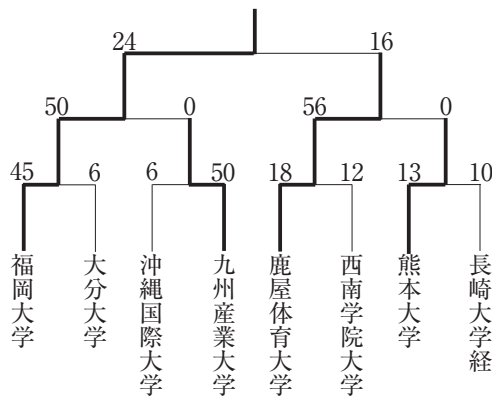
○平成3年11月24日 (R:太田)

西南学院大 20 $\left(\begin{smallmatrix} 4-6 \\ 16-6 \end{smallmatrix}\right)$ 12 九国大

1 3 0 2 0 0 0 0 8	T G PG DG 反則	1 1 1 1 0 0 0 0 10	宇山 今小古 西小川 森 古賀 江中 吉神	見口村 川川松 林上 田賀 刃本 津田	佐見 山口 川松 林上 田賀 刃本 津田	FW HB TB FB	岩大萩 吉徳本 菊窪 秋石 山塩 茅古 鬼	本神 原村 永田 池田 田橋 本井 野長 束
---	--	--	---	------------------------------------	--	--	---	---

●戦績

■第1回九州地区大学選手権大会



○1回戦 (R: 吉村)

鹿屋体育大 18 $\left(\begin{smallmatrix} 9-3 \\ 9-9 \end{smallmatrix} \right)$ 12 西南学院大

0	}	T	{	0	}	FW	{	宇山	佐見
0				1				山今	口村
0				0				小古	川川
0	}	G	{	0	}	FW	{	小古	川松
3				1				西小	林上
3				1				川重	森
3	}	PG	{	1	}	HB	{	森	田村
0				0				吉江	賀本
0				0				井津	津田
9	}	反則	{	11	}	TB	{	古中	吉神
								神	田
								神	田



末岡雄一郎の消息

平成2年、北九州若松グラウンドでNTT九州との試合でスクラムが崩れて頸椎を脱臼。即時入念な手当てが行なわれたが最終的に身体の一部に麻痺が残った。その後、末岡君は勉学を続け1992年3月西南学院大学を卒業。

職歴は次の通りで、現在は博多工業高校で元気に働いています。

1993年4月 福岡市役所へ採用

1993年5月 教育委員会城南市民センターへ配属

1999年1月 極東・南太平洋身体障害者スポーツ大会100m優勝

2001年4月 教育委員会教育センターへ転勤

2002年5月 ウィールチェアラグビー世界選手権日本代表
12カ国中8位

2004年4月 教育委員会博多工業高等学校へ勤務

不自由な身体でリハビリにつとめ、国際的なスポーツ大会出場。車椅子100m走で勝利を重ねている。

7月、勤務先に訪問面談をした。家庭は、妻智子さんと一男一女に恵まれ、明朗闊達な生活ぶりが窺えた。

今後ともぜひ元気で。

(坂本 譲記)



2007年現在の末岡氏

